



服育net研究所



2017年度
報告書

服育 net 研究所について

服育 net 研究所は、服育に関する調査・研究、及び普及・啓発を進めるため設立されました。

誰にとっても身近で毎日必ず着用する衣服は、生活の基本であるだけでなく、

世界の様々な事柄とつながる「着る」以上の可能性を含むものです。

私たちはその衣服の力を一人でも多くの方へ伝え、

服育の輪を広げていきたいと考えています。

服育を通して生まれた衣服を大切に作る気持ちや衣服について考える思考は、

豊かなところを育み、「生きる力」の醸成へとつながっていきます。

服育研究所の目的

■服育に関する調査・研究を行い、衣服の持つ力についてより多くの人へ伝えるべく服育の普及・啓発活動に取り組む。

■服育を通して豊かなところを育み、生きる力の醸成へとつなげていく。

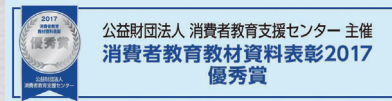


No.1

服育学びツール（服育教材）

①制服の一生すごろく

教職員向けの研修やHP等を通じて積極的に紹介。
希望の学校関係者には無料配布。
消費者教育教材資料表彰2017
(公益財団法人消費者教育支援センター主催)
優秀賞を受賞しました。



②第8回服育標語ポスター

テーマ：スクールユニフォーム
応募資格：特になし
応募総数：3132通（全国の中高生、一般）
最優秀作品：「玄関で 服も心も 整えて」
(東京都立上水高等学校 3年生 武井太一さん)



③バトンバッグ

目的：バッグを通じて、環境（制服の残反を活用）、
福祉（福祉施設でバッグに加工）、教育（子ども達の手でバッグをアップサイクル）、
国際（バッグを海外でエコバッグとして活用）をつなぐ。
応募資格：高等学校、専門学校、大学に在学する学生、生徒
生徒参加人数：101名がバトンバッグの製作に参加

2017年度取り組みバッグについては、
2018年度以降にソロモンにて活用予定。

SDGsの学習の一環でバトンバッグに取り組み、
SDGsのアイコンをバッグにアップリケした学校も。



※SDGs/Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）

■ソロモンでの活用

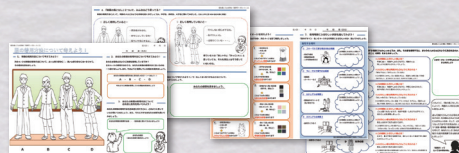
2016年度製作分のバトンバッグを現地の環境教育のために活用。
JICA（国際協力機構）のセレモニーで環境教育に関わる方へのプレゼントとしても活用。



※この活動は、
NPO 法人子ども環境活動支援協会が行う、
JICA 草の根技術協力事業のソロモン事業の中で
行われています。

④服育着こなしワークシート

教職員向けの研修やHP等を通じて積極的に紹介。
希望の学校関係者には無料配布。



No.2

学校での服育セミナー、服育授業

①制服着こなしセミナー、授業

制服の役割とTPOの意味。制服の正しい着こなし、きれいな着こなし等について講演。
主に新一年生を対象とした依頼が多く、全国の小中高で開催。



②社会に出る前の着こなしセミナー

社会に出る前の生徒に対して、社会人としての衣服（主にスーツ等）の大切さやTPOに応じた着こなしについて講演。キャリア教育の一環としての依頼も。



③環境、文化に関する授業

学校からの要望に応じて開催。

「想像力で使いこなそう“ふるしき”」授業

No.3

服育ラボ定期セミナー

日時：2017年8月4日（金）13:00-15:00

場所：阪急グランドビル 26F

テーマ：ファッションの裏側にあること

～服を買う前に考えてみませんか～

第一部／映画上映「The True Cost」

ファストファッションの裏側に迫ったドキュメンタリー映画。

第二部／トークセッション

「子ども達に伝えたい服の話 ～エシカルコンシューマーを育てるために～」

長田華子（茨城大学、准教授）×有吉直美（服育net研究所）



No.4

全国の服育研究会とのコラボレーション

①京都服育研究会

第4回京都服育標語ポスターの作成
（京都府内にて標語を募集、学校へ配布）

②愛知服育研究会

■服育発表会を開催

日時：2017年10月3日（火）17:00-19:00

場所：ウインクあいち 10F 1001 会議室

テーマ：大人の服育

講師：しぎはらひろ子

（服飾専門家、ファッションエデュケーション協会代表理事）

③東京服育研究会

■服育定期セミナーを開催

日時：2017年12月1日（金）16:20-19:30

場所：アキバプラザ 6F（セミナールーム1）

テーマ：服の消費とわたしたちの暮らし ～ものづくりの現場からの警鐘～

講師：長田華子（茨城大学 准教授）



（三重）



（東京）



No.5
学会発表

①寄稿／繊維機械学会誌
月刊せんい October,2017 Vol.70, No.10

巻頭言「制服リサイクルと服育 ～もっと身近に、もっと楽しく～」



No.6
外部研修等への講師派遣

●先生向け

①堺市中学校家庭科部会（大阪）

日時：2017年6月19日（月）

テーマ：服育で衣服の力を生きる力へ ～環境の観点から～

②伊丹市家庭科部会（兵庫）

日時：2017年6月20日（火）

テーマ：服育について

③川西・能勢家庭科部会（兵庫）

日時：2017年8月1日（火）

テーマ：服育について ～服育で生きる力を育む～

④尾教研実技講習会（愛知）

日時：2017年8月9日（水）

テーマ：服育で衣服の力を生きる力へ ～社会性・環境・安全の観点から～

⑤宮城県高等学校家庭科研究会 大崎・遠田地区会（宮城）

日時：2017年8月18日（金）

テーマ：服育で衣服の力を生きる力へ ～社会性・環境・安全の観点から～



●生徒向け

①市立高等学校生徒会サミット（兵庫）

日時：2017年12月17日（日）

テーマ：私の働き方

「働く」をテーマにした講演の後、生徒達はグループディスカッションで働くことについて考え、発表した。

No.7
メディア出演

①テレビ出演／ちちんぷいぷい（毎日放送）

2018年3月20日（火）

「注意のコレだけ!ニュース」コーナーにて「服育ってどんな教育?」

②ラジオ出演／OH HAPPY MORNING
（ジャパンエフエムネットワーク）

「Today's Focus」コーナーで服育についてインタビュー形式で説明。



No.8
 その他情報発信

①学校向け情報誌「SORA」

隔月発行、主に教育関係者を対象に配布



②企業向け情報誌「TAKE」

季刊、主に企業を対象に配布



③メルマガ「fukuiku e-journal」

毎月発行

④服育ホームページ

<http://www.fukuiku.net/>



⑤服育 facebook

<https://www.facebook.com/fukuikuchikuma/>

服育 net 研究所

株式会社チクマ キャンパス事業部

〒541-0047 大阪市中央区淡路町 3-3-10

tel.06-6222-3531 fax.06-6222-3614 e-mail fukuiku@fukuiku.net

服育ホームページ <http://www.fukuiku.net/>